

主催：京都大学 物質—細胞システム拠点 (iCeMS=アイセムス)

iCeMSインテグリティセミナーシリーズ ~生き方と責任~

iCeMSインテグリティセミナーシリーズでは、
多様な分野の先生方をお招きし、いま求められている
科学者と現代人の生き方や責任について
みなさんと一緒に考えていきます。

第1回

科学者の生き方と 社会的責任

村上 陽一郎
東京理科大学 教授

2009年9月12日(土) 14:00-15:30

◎15:30より交流会を開催 (ジャズピアノ演奏：角田 浩)

京都大学 物質—細胞統合システム拠点 (iCeMS=アイセムス)
本館2階 セミナー室 & 展示室

対象：学内、学外の研究者を始め、
広く一般の方のご参加をお待ちしております。

募集人数：100人

受講料：無料 (但し、講演後の交流会に参加される場合は1,000円の参加費をいただきます。)

応募方法：iCeMSインテグリティセミナー事務局まで、Webフォーム、Eメールもしくは
FAXにてお申し込み下さい。お申し込みの際には、以下の情報を明記して下さい。

- 1) お名前 (漢字とフリガナ)、2) ご職業、3) 年齢、4) ご連絡先 (Eメールアドレス、電話/FAX番号)
- 5) このセミナーを知ったきっかけ、6) 交流会への参加の有無

※お申し込みを多数いただいた場合は、ご希望に添えないことがあります
どちらの場合もEメールまたはFAXにてご連絡申し上げます。

お申し込み・お問い合わせ先

iCeMS インテグリティセミナー事務局

Webフォーム：www.icems.kyoto-u.ac.jp/reg1.html

Eメールアドレス：integ@icems.kyoto-u.ac.jp

FAX：075-753-9742

締め切り：2009年9月7日(月)13:00



●第2回：10月17日(土)
日本の鳥だから、
ぼくがやらなければ
アホドリ再生への道
長谷川 博
東邦大学理学部 教授

●第3回：11月14日(土)
人はなぜ合理性から
逸脱するのか
行動経済学から見た人間の矛盾と葛藤
西村 周三
京都大学 理事

●第4回：12月19日(土)
如何に生きるべきか
仏教が説く実践哲学と禅僧道元
の人生訓を中心に
角田 泰隆
駒澤大学 教授

